

花さき山

第302号
24.9.19 発行

世界はタバコのない社会を目指している

中村 みゆき

タバコは仕事疲れのストレス解消になると長い間思われてきました。「好きなコーヒーを飲みながら、タバコで一服するのは最高」と聞いています。でも私たちの時代はすでに、タバコの危険性を知ってしまいました。私もあるきっかけで、医師の平間敬文先生著の「禁煙教育自由自在」を読むことになり、タバコの恐ろしさに改めて驚いています。

まずタバコの中には四千種類以上の化学物質が入っていて、その内の60種以上が発癌物質であるということ。そして喫煙が原因になりやすい主な病気には、肺癌を筆頭に全身の癌、心筋梗塞などの心臓病、クモ膜下出血、歯周病、その他早産、流産、低体重児の出生など数えきれないこと。さらに自分で直接タバコを吸わない受動喫煙でも同様の害があるということなど。

こんなに害があるのにタバコをなかなかやめられない原因であるニコチンという物質は、吸って七秒で脳内に達して、脳の中心部分をわしづかみにしてしまう薬物ということです。ヘロイン、コカインに続く「三番目に強い依存性」を持つニコチンが、多くの人々に30年もそれ以上もタバコを吸い続けさせることになっていたのですね。他の薬物のように今まで禁止されなかったのは、幻覚を起こさずに仕事を続けたりできたから。健康の被害もすぐには出ず、長い時間がたたないとわからなかつたからです。

でも最近ではタバコは「人類と共存するのはとても無理なこと」と結論づけられ、世界172カ国がタバコ規制枠組み条約・FCTCを批准しているそうです。この日本も賛成し参加しているということですが、現状を見ると首をかしげたくなります。

実際街の至る所に自販機があり、コンビニにはタバコのパッケージがずらりと並んでいます。そして若い人や女性に喫煙者が増えているということを聞くと、日本はこれでいいのかと疑問に思われてきます。特に若い女性はこれから子どもを産み育てるという大切な役目があるのでありますから。

世界は今、タバコの害から健康を守るために、長年続けてきた喫煙という習慣に終止符を打つための努力を始めています。日本も公共機関や建物の中での喫煙は禁止されていますが、まだ分煙の段階で、禁煙にはほど遠いようです。次の世代を守るためにも、世界に遅れをとらずに「タバコのない社会」への道を確実に進んでほしいと思います。

(なかむら みゆき／更生保護女性会明野支部長)

※タイトル文字は滝平二郎

10月の予定

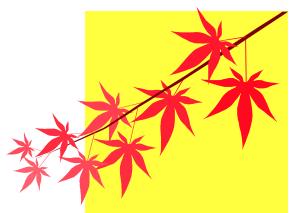
●おはなし会 午後3時から児童室

10月14日(日)

『おかあさん、げんきですか。』
『ほげちゃん』

10月21日(日)

『しげちゃん』
『スープと白い馬』



●図書館資料の返し忘れはありませんか？

図書館に返し忘れている資料がありましたらご返却ください。

図書・紙芝居・雑誌は市内の図書館(室)どこにでも返却できます。閉館中は、図書館入り口の返却ポストをご利用ください(中央図書館・明野図書館のみ)。視聴覚資料(DVD, CD, ビデオ、カセットテープなど)は壊れやすいので、直接借り受けた図書館のカウンターに返却してください。

●リサイクル本の無償配布

明野図書館では、図書館リサイクル本を、希望者に無償でおわけいたします。

日時：11月1日(木)～4日(日) 午前10時～午後5時まで

※無くなり次第終了します。

場所：明野図書館

リサイクル本の種類：図書のみ

図書館カレンダー

10月 OCT						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

【開館時間】						
午前10時から						
午後6時まで						
■は休みです。						

11月 NOV						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

—くらしに生きようみんなの図書館— 明野図書館 TEL:0296-52-2466

花さき山のホームページアドレスは、

<http://library.city.chikusei.lg.jp/hanasakiyama/index.html> です。